

承認番号:  
 (胃がん034)オプジーボ+mFOLFOX6  
 化学療法登録書

# 閉鎖式パル輸液セット (フィルター付)

(印刷後、薬剤部へ提出)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

オプジーボ+mFOLFOX 6		14日/1コース
↓	オプジーボ30分	5-FU 急速静注 15分
	I-LV	
	L-OHP	5-FU CVポートより46h持続静注
	120分	
【参考】		
オプジーボ	240mg/日	
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	
オキサリプラチン	85mg/m <sup>2</sup>	
5-FU	急速静注: 400mg/m <sup>2</sup>	
	持続静注: 2400mg/m <sup>2</sup>	
注意! 下記の場合は、オプジーボ+mFOLFOX6の休薬完了を移動しなければオーダーできません。		
◆副作用(間質性肺炎・炎症性腸疾患)でインフリキシマブBSを使用する場合 インフリキシマブBS 1回5mg/kg 単回投与 間質性肺炎には適応外使用 →オプジーボのレジメンフォルダ内【副作用】インフリキシマブBSを使用		
◆副作用(間質性肺炎)でエンドキサンを使用する場合 エンドキサン(シクロホスファミド)適応外使用 1回500mg/m <sup>2</sup> 単回投与 →『(その他の肺がん003)CPAパルス』を使用		

\*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。				
day01	療法プロトコール			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用	
Rp.2	生理食塩液	50ml	15分	点滴
Rp.3	生理食塩液 オプジーボ	100ml 240mg	30分	点滴
Rp.4	生理食塩液 アロキシ デキサート	100ml 1A 3A	30分	点滴
Rp.5	5%ブドウ糖 レボホリナート	250ml ( )mg	2時間	点滴
Rp.6	5%ブドウ糖 オキサリプラチン	250ml ( )mg	2時間	点滴
Rp.7	5%ブドウ糖 5-FU	100ml ( )mg	15分で	急速静注
Rp.8	生理食塩液	50ml	15分	点滴
Rp.9	生理食塩液50ml 5-FU	50ml★ ( )mg	インフューザーポンプより 46時間持続	
Rp.10	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ	
14病日に休薬完了				
★「(フリーコメント)生食で全量100mlにする」→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する				
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mLにオーダー変更する				
【副作用】インフリキシマブBS				
注意! オプジーボ+mFOLFOX6の休薬完了を移動しなければオーダーできません。				
* <b>インラインフィルター使用</b>				
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用	
Rp.2	生理食塩液 インフリキシマブBS100mg	250ml ( )mg	2時間	点滴
* 点滴開始15分は40ml/hで滴下、以降125ml/hで滴下				
Rp.3	生理食塩液	50ml	フラッシュ	
Rp.4	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ	
2病日に休薬完了				